



平成20年2月8日

各 位

会社名 株式会社 長野銀行
 代表者名 取締役頭取 田中 誠二
 (コード番号 8521 東証第1部)
 問合せ先 常務取締役総合企画部長
 中 條 功
 (TEL. 0263-27-3311)

平成20年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

本日、平成20年3月期第3四半期財務・業績の概況において公表したとおり、前回(平成19年11月20日)に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1 当期の業績予想の修正(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

(1) 業績予想(単体)

(単位:百万円、%)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	21,750	950	1,400
今回修正予想 (B)	21,500	3,100	3,900
増減額 (B - A)	250	4,050	2,500
増減率	1.1	-	-
平成19年3月期実績	20,978	1,389	884

(2) 業績予想(連結)

(単位:百万円、%)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	29,400	1,150	1,350
今回修正予想 (B)	29,200	2,900	3,850
増減額 (B - A)	200	4,050	2,500
増減率	0.6	-	-
平成19年3月期実績	29,045	1,663	995

2 修正の理由等

(1) 業績予想(単体)の修正理由

経常収益は、市場運用環境の悪化から資金運用収益が減少することを見込んでおり、前回発表予想より2億50百万円程度減少する見込みです。一方、経常費用は、松本電気鉄道株を中核とするアルピコグループが私的整理ガイドラインに基づく金融支援を要請していることに伴い、同グループに対する貸倒引当金を計上すること、および株式市場の低迷による株式の減損額の増加などを見込んでいることから、前回発表予想より38億円程度増加する見込みです。これにより、経常利益は、前回発表予想より40億50百万円減少の31億円を見込んでおり、また、当期純利益は、前回発表予想より25億円減少の39億円となる見込みであります。

今後は一層の営業活動の強化、業務の効率化、経費の削減に取り組み、収益力を強化してまいります。

(2) 業績予想(連結)

単体の業績予想の修正によるものです。

以上

上記の業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により変動する可能性があります。